

俳句で広がる人の和・活動の輪
～俳句の楽しみを知って人生に潤いとつながりを～



俳句会金木犀は、俳句づくりを通して、自身の生きがいとなり潤い豊かな人生となるよう、俳句の楽しみを広めるため、老人ホームでの句会の無料体験や学習会など、人や地域とのつながりを深める活動をしています。

生き物の何気ないしぐさ、日常の些細な変化や季節の鮮やかな移ろいなどは言うに及ばず、時に輝ききらめく経験や飛び上がるような喜びがあるかと思えば、愛する人を失う悲しみや思いがけず出会ってしまう不幸な思い、日々の生活の中で知らないうちに通り過ぎてしまう瞬間や思い出など…

俳句には五・七・五の短い詩形にもかかわらず、短編小説以上の広がりや感動をもたらすことがある

といっても過言ではありません。

そんな俳句づくりを、市民の皆さんにも楽しんでいただきながら、俳句会金木犀の皆さんから会の成立ちや、「俳句と生活」における人と人とのつながり、地域における活動の広がりを話していただきます。

また、当日は沢田弥生氏を講師に迎え、俳句のHowToも教わります。

一緒に楽しんでみませんか？

日 時 6月25日(土) 午後2時～4時
発表団体 俳句会 金木犀
対 象 どなたでもご参加ください(無料)
定 員 30名

市民活動のひろば
～輝き hands to hands 2016～

センター・イベント
「市民活動のひろば～輝き hands to hands 2016～」を開催します。
今回は10回目の節目となります。

センター登録団体の皆さんは、奮ってご参加ください！参加のお申込みをお待ちしています！

各団体のコーナーには配布可能な各団体をPRするポストカードの掲示を予定しております。各団体PRのメッセージとともに、活動の様子を伝える写真や団体ロゴなどを広く市民の方に知っていただく機会にしたいと思います。

暑さのまだまだ続く8月末の開催です。参加団体の皆さんも立ち寄られた市民の皆さんも、オープンカフェで一息入れて、今までの道のり、これからできる事を探ってみませんか？

開催日 8月26日(金) 午後1時～午後6時
27日(土) 午前10時～午後6時
28日(日) 午前10時～午後4時

<開催予定内容>

2階では展示、手作り品の販売も予定しております。3階では活動発表とセンター主催講座を予定しております。



新規登録団体の紹介

エネルギーの深呼吸 エナジーブレス SSS 福生

若さ、美しさ、健康だけでなく、自分自身を変え人生を望み通りに創っていくチカラを身につけていくためのアクティブ呼吸法です。

東洋の智恵と動きの詰まっているこの呼吸法は、インナーマッスル増強、肉体改造、若返りなどの他に、動いている最中に軽い瞑想状態になって何かが見えたり、終わった後、心がすっきりして元気になるなど、精神的効果も大きいです。また、最後に提供される誘導瞑想も千早先生自らがライブで行い、一人一人が自分自身と向き合うことを目



的に独特な世界を繰り広げています。先生の美声のファンもとても多く、こちらに惹かれて参加する人もいます。

福生教室はアットホームな雰囲気、みんなで協力しながら作り上げている癒しのある教室です。初めて参加される方も入りやすく、笑顔と優しさが溢れています。

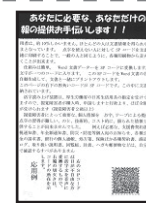
多くの市民の方に癒しと元気を届けたいと考えています。お気軽にお問い合わせください。

連絡先：佐藤ひとみ(参加は要予約)
☎ 080-6786-8450 E-mail: sss_fussa@yahoo.co.jp

登録団体の活動

SPコードって何ですか？

日時：7月5日(火) 午後1時～4時
会場：プチギャラリー3階



ランプシェードの活動の一つで、視覚障害者やお年寄りや字に難儀している人たちに、「ハガキ」サイズの用紙に文字と音声コードを印刷し、活字文書読み上げ装置で読み上げ、音声による情報発信を行っています。UD(ユニバーサルデザイン)カードと名付け、そこに印刷されている音声コードが「SPコード」と言われるものです。

SPコードには、日本語で約800文字のテキストデータを記録することができ、印刷したSPコード

の横には触覚によりコード位置が把握できるよう、「切り欠き」と呼ばれる半円の穴があります。

SPコードのことをご存じない方、知ってはいてもよく理解されている方は少ないのではないのでしょうか。

そこで、当日は私たちランプシェードがこれまでに作成したものを、活字文書読み上げ装置で読み上げて皆さんにお聞かせし、またUDカードの作成もしてみます。少しでも興味を持たれた方は是非！お気軽にご来場ください。お待ちしております。



NPO 法人 海外に子ども用車椅子を送る会

当会は発足から11年。発展途上の国々に子ども用車椅子を5200台お届けしてきました。送付国は22ヶ国です。子ども用の小型車椅子は大変効果で、20～30万円の特注品です。日本では体が大きくなると新しいものへ乗り換えます。しかも価格の9割が公金で負担していただけるありがたい環境ですが、海外では効果で政府の負担が出来ずに入らない環境で苦しんでいる子供が多いのが実態です。そこで、国内の特別支援学校のPTAに呼びかけて、新たに乗り換えた際に出る中古の車椅子を集め、修理を

して海外に送り出しています。

途上国では、車椅子がなくて家から出られず、学校にも行けない子どもも多く、少しでも動く自由と光や風に当たる事が出来るように、懸命に送り出しています。

活動場所は羽村氏ですが、本部は福生市です。月一回、第三日曜日に定例会を開催し、車椅子の修繕、梱包をしてコンテナで海上運送をして送り出しております。ホームページもご覧ください。

<URL: <http://kaigaikurumaisu.org/>>